

競 技 注 意 事 項

1. 競技規則について

本大会は2018年日本陸上競技連盟競技規則に準ずるが、児童である年齢を考慮した教育的配慮のもとに競技を進行する。

2. 競技方法について

- ①競技に際してはスパイクシューズ（オールウェザー用9mm以下のピン、走高跳については12mm以下、本数は11本以内とする。）、又は、シューズを使用すること。
- ②短距離のスタートはクラウチングスタートを原則とするが、スタンディングスタートも認める。
- ③スタートは同じ競技者が2回不正スタートをしたときは、その競技者を失格とする。
- ④80mハードルの規定

スタートから第1ハードル	高さ	インターバル	台数	最終ハードルからゴール
13m	70cm	7m	9台	11m

- ⑤走高跳の跳躍方法は、はさみ跳びとし、マットへの着地は足裏からとし背・腰等からの着地は無効試技とする。走高跳のバーの上げ方は、次の通りである。

	種別	練習	1	2	3	4	
走高跳	男子	1.00	1.05	1.10	1.15	1.20	以降3cm
	女子	1.00	1.05	1.10	1.15	1.20	以降3cm

ジャンプオフは、当該競技者が最後に越えた高さの次の高さから始め、上げ下げの幅は2cmとする。

- ⑥リレーオーダーはプログラムに記載されている選手以外は認めない。

リレーのユニフォームは揃えるようにする。
マークのテープは各チームで準備したものを使用すること。
また使用後のテープは必ずそのチームの選手が外すこと。

リレーオーダー用紙は、予選は10時、決勝は14時までに所定の用紙に記入し情報処理室に提出すること。

オーダー用紙は受付の時に受取る事。

2018年度から、リレーのルールに変更がありました。

※オーダー用紙は、一度提出したら締め切り時間前でもメンバーや走順の変更ができなくなりました。

リレー競走におけるテイクオーバーゾーンは基準点から手前20m後ろ10mの合計30mとする。

テイク・オーバー・ゾーン外から走り出してはならず、ゾーンの中でスタートしなければならない。

- ⑦トラック競技の予選はタイムレースで行う。

100m決勝進出は予選記録上位8名（1位から8位）で決勝を行う。
また予選通過記録9位から16位8名によりB決勝を行う。
ただし、表彰対象としない。

- ⑧走幅跳の試技は3回とする

3. 場内指令について

選手・補助員・競技役員以外は、競技場に入ってはならない。

また、**競技者の本部前の通行は厳禁とする。**

ただし、各チームの監督、又はコーチ2名以内の入場を許可する。その場合は主催者が用意する許可証を必ず付けること。

4. ウォーミングアップ場所について

- ①練習は、雨天練習場を使用する。
- ②競技場は8時45分まで使用可能とする。
- ③競技場バックストレート2～8レーンを11時30分まで使用可能とする。

ただし、走幅跳の競技中のため試技の妨げにならないように注意する事。

※アナウンスに注意すること。

以上②、③については監督・保護者は、チームに徹底させること。

5. 招集について

- ①招集場所は第4ゲート付近の場外に設ける。(会場見取り図参照の事)。
各種目の招集開始・完了時刻は、当該種目の競技開始時刻を基準とする。
招集開始時刻及び完了時刻は競技日程表に記載しています。
- ②選手は、招集開始時刻に集合し、競技者係より最終点呼を受け、ナンバーカードとスパイクの点検・確認を受けること。
- ③招集完了時刻に遅れた場合、当該種目を棄権したものとして処理する。
※招集時刻は、競技日程表を基準とする。
- ④代理人による招集は一切認めない。
また出場選手、指導者で許可証着用者以外の招集場所への立入りを禁止する。
- ⑤リレーメンバーは全員、招集開始時刻には招集所内に待機し、点呼を受けること。

6. 表彰

- ①各種目1位に賞状とメダル、8位まで賞状を授与する。
入賞者は表彰を行うので成績発表後、本部の受賞者席に集合すること。

7. 競技場への入退場は、すべて係員の誘導指示を受けること。

8. ナンバーカードは、ユニフォームの胸と背に確実に付けること。

跳躍種目はこの限りでない。

9. レーン順、試技順について

- ①トラック競技の予選におけるレーン順及びフィールド競技試技順はプログラム記載の順とする。
- ②レーンで行う競技においては、欠場者のレーンは空ける。

10. チーム控え場所及びスタンドの清掃は、監督・保護者の指示により確実に行うこと。

各チーム(学校)で出したゴミは、確実に持ち帰ること。

11. その他

- ①大会中のケガについては、応急処置のみ行いますが、その後については本人(保護者・申し込み責任者)の責任において処置すること。
- ②個人情報の取り扱いについて
 - (1)本大会に関して寄せられた個人情報は、本大会の目的以外に使用しない。
 - (2)参加申込みの提出により、上記(1)の取扱いに承諾したものと見なし、氏名、クラブ名、学年、記録を紹介し掲示板に掲載する。また、本大会が認めた報道機関にも公表する。
入賞者は報道機関の取材を受けることがある。
 - (3)本大会が認めた報道機関が撮影した写真が、新聞、ホームページ等に公表されることがある。
- ③盗難防止のため、貴重品は各チーム・各自で保管する。盗難・置き引きには十分注意する。